

- NPO基盤強化資金助成 助成先の決定、贈呈式の開催
- 自動車購入費助成 贈呈式を開催
- 学校訪問 介護福祉士養成のための奨学金給貸与事業
- 海外助成 助成先の決定
- 第18回損保ジャパン日本興亜福祉財団賞等の決定

発行者 公益財団法人損保ジャパン日本興亜福祉財団

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 損保ジャパン日本興亜本社ビル TEL: 03-3349-9570 FAX: 03-5322-5257

http://www.sjnkwf.org/ Eメール: office@sjnkwf.org

2016年度

vol. **3**

NPO基盤強化資金助成 助成先の決定、贈呈式の開催

NPOの活動基盤強化に必要な資金を支援する事業「NPO基盤強化資金助成」の助成先を決定しました。2つのプログラムを合わせて41団体（約1,600万円）に助成金を贈呈します。

※主に子供（障害児など）を対象として活動を行っている17団体（下表団体名に★）への助成金には、損害保険ジャパン日本興亜グループの社員の毎月の給与から集められる「ちきゅうくらぶ社会貢献ファンド」からの寄付金200万円を活用させていただきました。

1. 「組織の強化」と「事業活動の強化」の助成先決定

東日本地区で、2016年9月から10月にかけて公募したところ、137件の応募をいただきました。団体の基盤強化に大きく貢献すること、地域課題の解決に大きく貢献することなどを基準に、以下の21団体に総額1,019万円の助成を決定しました。

所在地	団体名	助成する事業の概要
北海道	特定非営利活動法人 はあと	クリーニング仕様自動結束機を購入し、時間と安全面の確保
北海道	特定非営利活動法人 遠軽町手をつなぐ育成会 かたつむりの会	住民とNPOが紡ぐ「共生まちなかカフェ」開設準備
宮城県	特定非営利活動法人 みやぎ発達障害サポートネット ★	オリジナルプログラムの構築と、発達障害児への支援者育成講座の実施
福島県	特定非営利活動法人 キャリア・デザイナーズ	町内の困りごとの手伝いを通じた若年無業者の自立支援
埼玉県	特定非営利活動法人 市民後見センター さいたま	成年後見制度の啓蒙と普及、後見制度を中核とした問題解決の推進
埼玉県	特定非営利活動法人 クッキープロジェクト	バリアフリー研修プログラム開発による「まぜこぜ」のまちづくり
千葉県	特定非営利活動法人 子育てネットワーク ゆっくっく ★	台所改修と必需品購入による「子ども食堂」の開始
東京都	特定非営利活動法人 3keys ★	経営基盤の強化に資する会計処理の内製化
東京都	特定非営利活動法人 小金井市精神障害者地域生活支援協議会	相談や利用者増を目指すホームページの開設
東京都	特定非営利活動法人 レジリエンス	性暴力・虐待によるトラウマの症状を理解する冊子作成および講座開催

所在地	団体名	助成する事業の概要
東京都	特定非営利活動法人 ピアサポートネット しづや ★	相談支援プロセスの再構築による支援員の資質向上
東京都	特定非営利活動法人 ユースコミュニティー ★	学習支援スタッフ研修および講師スキル認定制度
東京都	特定非営利活動法人 おもちゃの図書館 全国連絡会 ★	全国の活動情報収集、発信強化事業
東京都	特定非営利活動法人 K H J 全国ひきこもり家族会連合会	ひきこもりに対する社会的理解と連携力向上のための広報力強化
神奈川県	特定非営利活動法人 laule'a ★	児童（指定障害児）発達支援
神奈川県	特定非営利活動法人 レジスト	精神障害者の生活の現実を当事者と支援者が学びリカバリーカレッジ
神奈川県	特定非営利活動法人 横浜市視覚障害者福祉協会	視覚障害当事者への情報提供ホームページの拡充
岐阜県	特定非営利活動法人 プラス・ワン	ホームページ制作と食品ラベルの作成による餃子売上アップ
静岡県	特定非営利活動法人 スマイルベリー	心とカラダに効く里山ハーブプロジェクト
三重県	特定非営利活動法人 どんぐりの会 ★	広域対応型学童保育のスタッフのスキルアップ
三重県	特定非営利活動法人 あぐりの杜	さをり織り機を購入し、利用者の受け入れ枠を増やす

2. 「認定NPO法人取得資金」の助成先決定

全国で、2016年9月から10月にかけて公募したところ、49件の応募をいただきました。地域課題解決への貢献度、認可取得に対する取り組みの進捗、「認定NPO」の活用方法などを基準に、以下の20団体に1団体30万円、総額600万円の助成を決定しました。

所在地	団体名	団体の主な活動内容
宮城県	特定非営利活動法人 アフタースクール ぱるけ ★	障害児・者とその家族が、安心して生活することができる地域社会の構築
山形県	特定非営利活動法人 アジェンダやまがた	山形市中心市街地で音楽による福祉事業を展開し地方創生に貢献
福島県	NPO法人 ふくしま30年プロジェクト	放射線防護に関して「自ら測り、考え、判断する」社会基盤づくり
栃木県	特定非営利活動法人 蔵の街たんぼの会	子育て支援と環境整備を通して人と人が支えあう地域社会づくり
東京都	特定非営利活動法人 なかよし会	身近な地域から障害者（児）に対する理解を促進
東京都	特定非営利活動法人 東京多摩いのちの電話	危機介入および自殺予防のための電話相談、普及と啓発
東京都	特定非営利活動法人 エッジ	ディスレクシア（読み書きの障害）の調査研究、サポート
東京都	特定非営利活動法人 環の会	子どもの命と人生を守るための特別養子縁組を含めた相談と支援
東京都	特定非営利活動法人 アビリティクラブたすけあい 練馬たすけあいワーカーズ ふるしき ★	地域でたすけあいの仕組みを活かしバリアフリーな居場所を目指す
静岡県	特定非営利活動法人 静岡司法福祉ネット 明日の空	被疑者・被告人の段階で釈放された方々のための社会復帰支援活動

所在地	団体名	団体の主な活動内容
愛知県	特定非営利活動法人 名古屋ろう国際センター	外国人・日本人聴覚障害者（児）の日本語支援
愛知県	特定非営利活動法人 名古屋コダーイセンター ★	子どもにとって望ましい環境づくりを普及
大阪府	特定非営利活動法人 日本クリニックラウン協会 ★	クリニックラウン（臨床道化師）による小児病棟への訪問
大阪府	特定非営利活動法人 ノーベル ★	発熱等で保育園に登園できない子どもを預かる訪問型病児保育
大阪府	特定非営利活動法人 メリーミーズ ★	児童養護施設退所後の子どもの育成と社会的自立をサポート
兵庫県	特定非営利活動法人 みなみ会 ★	子どもに対する学習支援、地域行事活動参加の支援
兵庫県	特定非営利活動法人 あけび	障害者（パーキンソン病）の社会参加支援
兵庫県	特定非営利活動法人 保育ネットワーク・ ミルク ★	乳幼児からの児童預かり保育、子育て支援活動
岡山県	特定非営利活動法人 ポケットサポート ★	病弱児への学習支援と交流、社会体験支援
長崎県	特定非営利活動法人 昴	障害者、高齢者、子どもの相談支援、フードバンク事業

3. 贈呈式の開催

首都圏、関西地区では、合同贈呈式を開催しました。また、損害保険ジャパン日本興亜(株)の支店のご協力で、各地で助成金の贈呈式を開催しています。（各地の様子は次号に掲載予定です。）

首都圏贈呈式

【1月31日 損保ジャパン日本興亜本社で開催】
（東京、埼玉、千葉、神奈川）の18団体が参加



【2月2日損保ジャパン日本興亜大阪ビルで開催】
（大阪、兵庫、三重）の7団体が参加



関西地区贈呈式

自動車購入費助成 贈呈式の開催

財団理事長の代理として、贈呈先を管轄する損害保険ジャパン日本興亜(株)の支店の支店長が障害者福祉団体への助成金の贈呈式を開催しました。

贈呈先からは、「待ち時間がなくなり、利用者も大変喜んでいます。」「遠方でのイベント活動や隣県で行う稲作に参加できるようになりました。」「山間部での送迎もとても楽になりました。」などの声をいただきました。

岡山支店



左：安井さん 右：片岡さん

皆さんに笑顔で出迎えていただき、大変嬉しく思いました。日頃はお客様から直接お礼をいただくことがあまりない部署で働いているので、今回のような活動でNPOの皆さん方が、気持ちよく、笑顔で生活する一助になっていることを身をもって感じる事ができ、私にとっても大変貴重で勉強になる時間を過ごせました。(安井さん)



〈特定非営利活動法人 いるかスマイル〉



〈特定非営利活動法人 ワークサポート〉

滋賀支店



〈特定非営利活動法人 しが盲ろう者友の会〉



〈特定非営利活動法人 誠桜の樹〉

熊本支店



〈特定非営利活動法人 舞勢〉

大阪南支店



〈特定非営利活動法人 互楽会〉

鹿児島支店



〈特定非営利活動法人 ともいき〉

沖縄支店



〈NPO法人 夢WALK〉

学校訪問～介護福祉士養成のための奨学金給付事業

財団では、毎年20名の介護福祉士を目指す学生に、奨学金を支給しています。

11月8日に、奨学生が在席する「仙台医療福祉専門学校（宮城県仙台市）」と「栃木介護福祉士専門学校（栃木県宇都宮市）」を訪問し、お話を伺いました。

仙台医療福祉専門学校は、仙台駅に程近い至便な地に所在し、東北各県から学生を受け入れ、「技能と心の調和」を教育理念に、充実した設備での教育が行われています。卒業生の来校が多いとのことで、同校での学生生活の満足度の高さが伺えます。また、来校者から介護現場の生の声を聴くことができ、現役生の参考になっているとのことでした。アルバイトをしながら同校に通う奨学生との面談からは、日々多忙なものの実習等充実した学業を行っている様子が感じられました。



左：県校長

栃木介護福祉士専門学校は、宇都宮市郊外の自然豊かな環境に立地し、栃木県内各地から学生を受け入れています。県内で最初につくられた介護福祉士養成の専門校で、グループ内に特養・ケアハウスなどの福祉施設を有し、各施設の施設長も授業を担当するなど現場に密着した教育を特徴としています。入学者の確保という介護福祉士養成校の共通課題に対し、「介護は、奥が深く、その大切さ・意義を理解し、また体感してもらえれば、必ずやりがいを感じ、魅力的な仕事として人も集まる」と熱く語られる県校長先生のお話が印象的でした。(訪問者：当財団専務理事・高野)



右：松根 事務局長



実習風景

海外助成 助成先の決定

7年目となる海外助成を、ASEAN加盟国およびインドで募集しました。地域の課題解決につながるプログラムを行う、以下の5団体に合計約440万円の助成を決定しました。各地で贈呈式をしています。

国	団体名	助成金の使途	助成金額
カンボジア	Caring for Young Khmer(CYK)	小学校の就学率をあげ、中退を減らすために、5つの農村部で幼児教育施設(幼稚園)を整備するプロジェクトに教材を助成する。	9,000USD (約100万円)
マレーシア	PERSATUAN KANAK-KANAK ISTIMEWA AMPANG (Special Children Society of Ampang) (アンパン知的障害児デイケアセンター)	障害児の生活・就労支援センターの増築工事に際し、ソーラーパネルを助成し、団体の収入の安定による財務基盤強化につなげる。	40,000MYR (約100万円)
ミャンマー	Myanmar National Association for the Blind (MNAB)	視覚障害者の当事者が中心となり運営している団体に点字ディスプレイ、拡大読書機を助成。障害のあるスタッフが効率的に業務を遂行できるようにする。	6,000USD (約70万円)
シンガポール	Singapore Association of the Visually Handicapped (SAVH) (シンガポール視覚障害者協会)	高齢の視覚障害者のデイケアセンターで、リハビリや介護サービスを行うプログラムの費用を助成。	10,000SGD (約80万円)
タイ	DDD foundation (Don't Drive Drunk Foundation)	学校で子どもにヘルメットを寄贈。子どもを通じて家庭でもモーターバイクの飲酒運転の危険とヘルメット着用に対する認知度向上を目指す。	280,000THB (約90万円)



マレーシア (PERSATUAN KANAK-KANAK ISTIMEWA AMPANG)



カンボジア (CYK)

第18回損保ジャパン日本興亜福祉財団賞等の決定

社会福祉に関する優れた学術文献を表彰する「第18回損保ジャパン日本興亜福祉財団賞」の受賞文献を決定しました。

2017年3月9日には損害保険ジャパン日本興亜(株)本社ビルにて贈呈式を開催する予定です。

また、2017年7月1日には、グランドアーク半蔵門(東京都千代田区)において受賞者による講演会とシンポジウムを開催する予定です。

(講演会・シンポジウムの詳細は、当財団ホームページに記載いたしますのでご覧ください。)

- ◆受賞著書：『ソーシャルワークにおける「価値」と「原理」－「実践の科学化」とその論理構造－』(ミネルヴァ書房2015年10月発行)
- ◆受賞者：衣笠 一茂氏
(大分大学福祉健康科学部学部長・大学院福祉社会科学部研究科教授)

受賞者プロフィール

同志社大学文学研究科社会福祉学専攻在学中に、社会福祉法人聖徳園・在宅介護支援センターにソーシャルワーカーとして勤務。博士課程修了後、西南女学院大学助手、九州看護福祉大学助教授、大分大学教育福祉科学部教授を経て現職。2016年に設置された、大分大学福祉健康科学部の初代学部長に就任。
専門は社会福祉学(社会福祉実践思想の論究、「実践の科学化」についての研究)。



【研究奨励金の贈呈】

損保ジャパン日本興亜福祉財団賞の審査過程で、財団賞には及ばないものの優れた著作(佳作)であると評価された特に若手の著者を対象とする「研究奨励金」の受領者を決定しました。

- ◆研究奨励金受領者：畠山 由佳子氏(神戸女子短期大学幼児教育学科 准教授)
- ◆著書名：『子ども虐待在宅ケースの家族支援－「家族維持」を目的とした援助の実態分析－』(明石書店 2015年11月発行)